

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		エコアクション21取得支援				所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等			[法令等名]	エコアクション21取得支援事業助成金交付要綱				
	事業対象	区内中小企業							
	事業目的	エコアクション21の認証を取得する区内中小企業者を対象に、取得経費の一部を助成することで、環境に配慮した経営体質、強固な経営基盤・良質な品質管理体制の確立を促進する。							
	事業内容	・対象となる事業 エコアクション21の認証取得 ・対象となる経費 審査費用、認証・登録料 ・助成率及び限度額 対象経費の2分の1、10万円を限度とする。							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	申請件数	件	7	7	8	4		
		助成件数	件	7	7	8	4		
	成果指標	エコアクション21等取得件数	件	7	7	8	4		
	決算額 (単位：千円)				803	580	312		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			900	801	852		
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			0	0	0		
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			803	580	312		
		総経費			1,703	1,381	1,164		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0		
		その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			201	0	0		
一般財源（区負担額）			1,502	1,381	1,164				
前年度から改善した事項		環境課と連携を密にし、エコアクション21取得セミナーでの本助成金の紹介など行った。							
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	企業の環境活動に関する意識の高まりは今後も継続していくことが予想される。取得にかかる費用の支援は、小規模事業者から、求められることがある。						
	効率性	3	環境課主催のエコアクション21取得セミナーと連携し、エコアクション21の取得が効率的に行われるよう、取り組んでいる。						
	手段の適切性	3	事業者の環境配慮活動の推進は、公益性も高く、公的機関が支援を行うのは適切である。						
	目的達成度	1	エコアクション21の認証取得を目指す企業の需要はあると考えられるが、25年度の実績は低迷した。						
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること）					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
小規模事業者が、環境に配慮した事業活動へ取り組んでいくために、経費的な支援を行う意義はあり、その需要は、今後も高まっていくものと思われる。事業者の環境配慮活動の推進は、公益性も高く、今後取得を促すために一層PRの促進を図りながら、本事業は維持とする。						維持			